

油絵研究室主催

堀口泰代個展 [Body Spells]

会期：2019/5/13(月) - 6/7(金)

11:00 - 17:00 日・祝日休廊

会場：武蔵野美術大学2号館1階 gFAL

アーティストトーク/レセプション：5/13(月) 16:30~
〒187-8505

東京都小平市小川町 1-736

tel:042-342-6051

堀口泰代 Yasuyo Horiguchi

1977 群馬県生まれ

2004 武蔵野美術大学大学院造形研究科修士課程美術専攻油絵コース修了

武蔵野美術大学修了制作 優秀賞

武蔵野美術大学卒業・修了制作優秀作品展 / 武蔵野美術大学美術資料図書館

トーキョーワンダーウォール公募 2004 / (公財) 東京都歴史文化財団 / 東京都現代美術館

2005 堀口泰代展 / ギャラリー・b・tokyo

2007 Light' n heavy vol.2 / ギャラリーゴトウ

2008 堀口泰代展 / ギャラリー・b・tokyo

2009 トーキョーワンダーウォール公募 2009 / (公財) 東京都歴史文化財団 / 東京都現代美術館

2010 ワンダーシード 2010 / トーキョーワンダーサイト渋谷

TWS-Emerging 2010 (個展) / トーキョーワンダーサイト本郷

2011 トーキョーワンダーサイト本郷会議室年間展示 / トーキョーワンダーサイト本郷

2012 前橋アートコンペライブ公開審査 / 前橋市

2013 Niigata オフィス・アート・ストリート / 新潟市

EAST-WEST ART AWARD 2013 / ロンドン・La Galleria

2014 新鋭作家展 2014 公開審査 / 川口市立アートギャラリー・アトリア

第4回新鋭作家展公募 優秀賞 / 川口市教育委員会

2015 新鋭作家展 2015 (個展) / 川口市立アートギャラリー・アトリア

2016 ここにもアートかわぐち / 川口市グリーンセンター内・シャトー赤芝

2017 アートオリンピック 2017 実行委員会特別賞 / (財) アートオリンピック

TOKYOPOSTCARDWARD 2017 審査員特別賞 / 株式会社龍名館

2018 BrilliaArtAward 2018 優秀賞 / 東京建物株式会社



卒業後しばらくたって、堀口さんから何やら目を引く個展の案内状が送られてきた。女子高生のルーズソックスなるものが流行っていた頃だった。高層ビルの窓辺で腹ばいに寝そべった女性が頬杖を突いて外を見ている。何かが変わったと思った。そう思った途端、彼女の履いているルーズソックスが、よく見るとグレーの東京都庁なのに気づく。いや、さらによく見ると、東京都庁に見えるが、グレーのフェルトで作られたルーズソックスのような物体を履いていたのだった。悔しいが、堀口さんの策略に翻弄されてしまっていた。

彫刻家のフランツ・ウェスト (Franz West 1947~2012) や、アーウィン・ワーム (Erwin Wurm 1954~) にも、それだけでは自立しない曖昧な要素に人が直接関わること、あるいは関わりと想像させることで作品となるシリーズがあるが、これらは人間が参加することで作品の次元を少し動かし、彫刻表現の意味を変革しようとする試みが興味深い。堀口さんの作品も人間が参加し、被ったり履いたりできるが、フランツ・ウェストやアーウィン・ワームともまた違う、彼女独自の戦略を持っている。彼女はそれを人が見る、あるいは見てしまうという仕組みに罫を仕掛けている。現実の世界と作品がトランスする状態を目指しているといっただろうか。人はトランスした状態に驚き、彼女のいかにもチャーミングな仕掛けに目を凝らさざるを得ない。今回の gFAL 展示ではどんな作品を見せてくれるのか、大変楽しみにしている。

油絵学科教授 赤塚祐二

